

# 一就任のあいさつ



土長地区常務理事（統括）

徳久 一夫

平素は、JA事業に格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。この度、JA高知県発足に伴いまして、JA高知県土長地区の統括常務を務めることとなりました。地域・農業・JAを巡る情勢は、農協改革、TPP、アメリカとの2国間貿易等、農産物分野に大きな影響を与える環境にあると思われます。このような中、「役員」という大役を承り、改めてその責務の大きさと責任の重さを痛感しているところでございます。

今後、協同組合の原点であります「地域と共に」を基本に置き、微力ではございますが、地域農業の振興、発展はもとより、組合員並びに地域の皆様に信頼され、必要とされるJAを目指して頑張っていく所存でございます。より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 役員紹介

総務・金融  
担当常務（南部）

金堂 元彦

総務・金融  
担当常務（北部）

和田 常男

営農・販売事業  
担当常務（南部）

垣内 育男



購買担当常務（南部）

土居 正明



経済担当常務（北部）

河野 龍彦

## 非常勤理事

川井 高廣、澤本 誠、井口 善喜



## 土長地区本部

住所 高知県南国市大桶乙 894-1

TEL 088-863-2411（地区本部代表）

営業時間 8:30 ~ 17:00  
(信用窓口 8:30 ~ 15:00)

支所 南国支所、久礼田支所、岡豊支所、  
南国中央支所、大篠支所、日章支所、  
三和支所、長岡支所、ごめん出張所、  
十市支所、れいほく支所、田井出張所、  
本山支所、大杉支所、大田口支所、  
大川支所



# 長土地区 から こんには 今月の 気になる人



久礼田支所管内より

## 3人一緒に遊ぶよ！

もりなが こうせい 森永 鉦成くん(9)    そうま 蒼馬くん(7)    れんと 蓮士くん(2)

時にはケンカもするけれど、仲の良い森永家の3人兄弟。小学4年生の鉦成くんと小学2年生の蒼馬くんは、サッカーが好き。末っ子の蓮士くんは、動物が好きな元気な男の子です。

好きな食べ物は、鉦成くんがお肉、蒼馬くんは鉄火巻きとトウモロコシ。蓮士くんは何でも良く食べるけど、野菜が少し苦手です。



れいほく支所管内より

## 6歳になる息子の成長が楽しみ

うじ きぬえ 氏次 絹江さん

地元の製造業で経理事務の仕事をしている氏次さん。Aコープとさ店で、よく買い物されています。

子供が大好きなお菓子があるので、つい立ち寄るそう。子供の笑顔には負けますね(笑)。最近は、「6歳になる息子が百まで数えたり、マスト登りが出来たり、洋服のサイズが小さく感じたりと、日々子供の成長を感じる事が嬉しくて幸せです」と笑顔で話してくれました。



長岡支所管内より

## 乗馬体験してみませんか？

い お き しゅんすけ 伊尾木 舜祐さん(71)

南国市東崎にある「南国ホースパーク」。伊尾木さんご家族で経営するアットホームな乗馬クラブで、体験乗馬もできます。

現在いるのは馬4頭とポニー4頭の計8頭。昔から動物が好きで、ペットとして馬を飼い始めたのが乗馬クラブを始めたきっかけです。「馬の目が一番好き。馬ごとに違って、何ともいえない魅力がある」と笑顔で話す舜祐さん。それぞれの個性や特徴があって、性格も違うそうです。乗馬に興味のある方は、南国ホースパーク(090-1578-0830)へお問い合わせください。

## 親から託された土地を 守っていきたい

やまもと せいし 山本 征史さん(79)

18歳で就農した、農家3代目の山本征史さん。現在は4代目の息子さんに引継ぎましたが、征史さんも手伝いとして農業を続けています。

栽培品目は、水稻・新ショウガ・マスクメロンなど。「失敗もあるけれど、収穫の喜びや自分なりの改良を加える楽しさなど、やったらやっただけのやりがいがあります」と農業の魅力を語る征史さん。「親からまかされた土地を守っていけるように、後継者が育つような家庭環境を作っていきたい」と、今後の抱負を話します。



## ドライブへ 出かけるのが好き

たかい しづこ 高井 志津子さん

高校卒業から地元の土佐町森林組合で、事務の仕事を担当されている高井さん。新しい事務処理に四苦八苦しながら頑張っています。車でドライブすることが大好きで、子育ての前には自慢のスポーツカーでテクニックを磨いていたことも……。普段は安全運転に心がけながら運転しています。

高井さんは、3人のお子さんがいる子育て世代。長女の受験を控え心配ごとも多いですが、「人にやさしく、周りに目配りが出来る人に育ってほしいです」と人柄が伺える優しい笑顔で話してくれました。





# 5

南国地域

## 「葉ニンニク」出荷順調



葉ニンニクの規格や生育具合を確認する生産者

11月15日、南国南部営農センターで葉ニンニクの目慣らし会を開き、生産者が出荷規格を確認しました。

葉ニンニクは、高知の冬の食卓に欠かせない野菜で、南国市では古くから栽培されている品目。出荷は、10月下旬から翌年2月まで続き、県内をメインに関西などにも送られます。栽培を指導する吉川悠也指導員は、「今年は例年より気温が高く、根の部分が腐りやすい。水あげ等に十分に注意してほしい」と生産者に呼びかけていました。

# 3

南国地域

## 乳牛の体格などを競う



審査される乳牛たち

南国・香美・香南酪農振興協議会が主催する「第26回南国・香美・香南畜産フェスティバル」が10月20日、県立高知農業高校で開かれました。

酪農家が育て上げた自慢の乳牛17頭が参加。発育状況や体格、乳房の形状などを審査し、5部門でランク付けされました。結果、グランドチャンピオン賞には、南国市の河野優さんの牛が獲得し、同じ牛がベストアダール（乳器）も受賞。また、未經産グランドチャンピオンには、川村修さんの牛が輝きました。

# 6

れいほく地区

## 「牛」のミスコン



体高・体長・毛並みなどの品位を審査される牛たち

11月11日、土佐郡土佐町の嶺北家畜市場で、JAや行政・関連団体が「第47回嶺北家畜能力共進会」を開催されました。

この共進会は、純潔な系統を残す飼育技術や改良発展を図り、畜産振興に寄与することが目的。管内からは、土佐あかうし（褐毛和種）31頭、黒毛和種7頭がエントリーし、4部門（育成・未經産・経産・母系牛群）に別れて審査。グランドチャンピオンには、近藤義孝（土佐郡土佐町）さんが出品した「第5たつみ」が輝きました。

# 4

れいほく地区

## 大川村謝肉祭に1500人集う



バーベキューを楽しむ家族

11月3日、標高約750mの土佐郡大川村白滝の里広場で「第35回大川村謝肉祭」が開催されました。

主催は、大川村ふるさとむら推進行事実行委員会。特産の「大川黒牛」と「土佐はちきん地鶏」のバーベキューを堪能できるイベントで、毎年たくさんの方々が来場しています。この他、特産品販売の店やバンド演奏、丸太早切り競争など様々な催しがあり、来場者はうっすら色づいた紅葉も楽しみながら、満腹の笑顔を見せていました。

## Monthly Topics

## できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



みそ造りを体験する岡豊高校の生徒ら

# 1

南国地域

## 手作りの味が人気 みそ加工始まる

県立岡豊高校生活文化系コースの3年生約40人は11月16日、南国市岡豊町にあるJAのみそ加工所を訪れ、みそ造りを体験しました。

JAでは、食農教育の一環として、地元の小学生や高校生にみそ造り体験を開くとともに、教育委員会の学校給食用のみそ造りにも協力しています。生徒たちは、手順の説明を受けた後、圧力釜で煮た大豆を取り出し、米麹と混ぜ合わせてミンチ機にかけて、空気が入らないように丸めてたに詰めていきました。

今回作ったみそは、約3カ月熟成した後、調理実習などに使う予定。体験した生徒は「みそ造りは初めてだったが楽しかった。3カ月後に食べるのが楽しみ」と感想を話しました。

同加工所では、南国市地区女性部が毎年みそ造りを行っています。熟練した技法で仕上げたみそは、無添加で利用者から好評。今年は講習と委託合わせて2770分を作りました。

また、この加工所で春先に行う「しょうゆ加工」も人気講座の一つです。



丁寧に箱詰する作業風景

# 2

れいほく地区

## 高知県産ユズ欧州へ 輸出作業始まる

11月1日、長岡郡大豊町黒石にあるれいほく地区大田口集出荷場で、オランダに向けた輸出用ユズ玉の荷造りと検疫を行いました。

生産農家、JA、行政、関連団体職員が集まり、殺菌溶液に浸して丁寧に乾燥させたのち、キズや病害虫の付着の有無を目視で確かめながら手作業で一つ一つ箱詰め。この日は、144ケース（1ケース1.5kg入り）の準備が整い、同月7日にオランダへ空輸されました。

ユズ農家の川井和彦さん（60歳）は「今年も良い品質のユズができた」と笑顔を見せ、担当者は「気象状況が不安定で心配したが、生産者の防除・徹底した管理のおかげで、平年どおりの十分な品質のユズ玉が出荷できた」と話しました。

として登録。平成26年から欧州へ輸出を始め、この取り組みを通じて、原料の品質をアピールし、加工商品などの販路拡大に繋がっています。作業は同月末までに4回行い、約1トンのれいほく産ユズが輸出されました。



# えいのう～



れいほく地域

## 園芸農家の皆さん、 土壌分析は行っていますか？

土壌分析は人間でいう健康診断のようなものです。土壌分析は、作物を栽培するために必要な養分が、土の中にどのくらい入っているのかを調べる作業です。作物を育てるには養分はもちろん必要ですが、少なすぎても多すぎても良く育ってはいけません。そこで、土を最適な条件にするために分析を行い、その結果から肥料をどのくらい入れれば良いかを調べます。

### 実施期間

J Aでは、1年を通して受け付けています。適切な時期は作付けが終わった直後が望ましいです。栽培期間中でも分析はできます。

### 分析

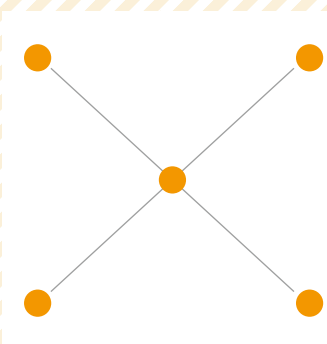
土壌分析で測れる成分はpH・EC、リン酸、石灰、苦土、カリ、腐食、硝酸態、アンモニア態が測れます。

### 土の採り方

圃場内5カ所の土を採ります。採った土は混合させてよく乾かします。採る量は1圃場につき300gで、名前、採取日、採取場所を明記してください。  
採取した土は、れいほく営農経済センター、もしくはお近くの支所またはグリーン店舗へお持ちください。

お問い合わせ先  
れいほく営農経済センター  
営農販売課  
0887(82)2803

### 土を採る場所の例



- ◆ ●の場所の土を採ってください。(1カ所50～60g程度)
- ◆ 根が張っている部分(10～15cm付近)を主に採ってください。(表面の土は2～3cm程払い除ける。)
- ◆ 土の乾燥は、風通しの良い日陰に1～2週間放置して行う。乾燥の程度は土に水分がなくなるまで乾燥してください。



南国地域

## 農薬使用の基本を 守りましょう



【営農指導課 課長】  
佐藤 功

ここ十数年でIPM技術や複合環境制御技術の発達・普及によって、病害虫防除技術は大きく変わりました。それでも依然として農薬は病害虫防除の中軸に位置しており、適正なタイミングで適正な薬剤を適正な方法で利用することが重要な技術課題であることは紛れもない現実です。その一方で消費地における食の安全・安心に対するこだわりはますます高まりをみせており、産地としてもGAP(農業生産工程管理)の実施などへの取り組みが求められる情勢となってきました。

### 記録と確認

防除記録は農薬の誤用を避ける事が出来るばかりでなく、万一問題が起きた場合にも解決の一助となります。また効果的な防除プラン構築の糧とすることが出来ます。

- 作物、圃場ごとに記録を作成して区別できるようにする
- 記録は土壌消毒や種子消毒等の予測から行う

- 記録には散布日、農薬名、希釈倍数、使用量はもちろんのこと、病害虫の発生状況や防除後の効果等についても記しておく

### 農薬の使用方法を必ず確認する

農薬の使用方法は必ずラベルに記載されていますが、登録内容に変更されることがあります。この場合、ラベルの記載

### 防除作業は安全に

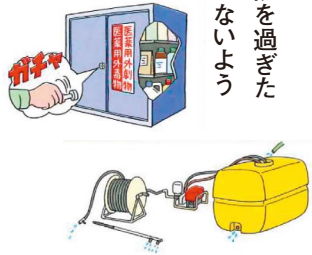


- 使用する農薬にもっとも曝露するのは使用する作業者自身です。また周辺の他の作物や有用昆虫、魚介類への影響にも充分配慮しなければなりません。
- 農薬の使用量、使用方法は必ず事前に確認し、登録の範囲内で使用する
- 圃場面積や生育ステージに合わせた調製を行い、散布液は残さないようにする
- 残った散布液などの廃液や器具を洗浄した水は絶対に河川等の水系に流出させないよう細心の注意を払う
- 使用した農薬が周辺に飛散したり流出したりしないよう、ノズル水圧の調節や散布方法を工夫し、必要に応じ

### 農薬の保管・管理について



- 農薬を適正に保管することは、事故防止上不可欠であることは言うまでもありませんが、安定した効果のためにも必要なことです。保管方法が不適切であると変質してしまい、有効期限内であっても使用できなくなる可能性があります。またJAでは、年に1回程度廃棄農薬や空容器的回収を行っています。
- 農薬は専用の保管庫に施錠して保管する
- 空容器や不要となった農薬、有効年限を過ぎた農薬は別途保管し、適切に処理する
- 最終有効期限を過ぎた農薬は使用しないようにする



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

## みんなのひろば

いつも楽しく読ませてもらっています。毎月楽しみにしています。  
(日章支所・45歳)

▼ありがとうございます！今月号からはJA高知県の広報誌として、改めてよろしくお願ひします。またおたよりもお待ちしております。

今年は季節の移り変わりが極端で、夏から急に秋が深まったように思います。あわてて衣替えをしたことでした。  
(日章支所・57歳)

▼最近、季節の変わり目があまいような気がします。朝晩は寒いのに、昼間は暖かかったり。こういう時は体調を崩しやすいので、皆さんも気を付けてください。

女性部員の活動、すばらしい。健康的で楽しそう。  
(日章支所・68歳)

▼私もよく女性部の活動は取材しますが、本当に皆さんパワフル。一緒に活動する仲間がいるからこそなんだな、と思います。私もいつもパワーをもらっています。みなさんも活動に参加してみませんか？

広報誌も最終号だとかさみしくなります。毎回楽しみにしていたもので、新しい広報誌を楽しみにしています。  
(日章支所・67歳)

クロスワードパズルは脳トレと思って、楽しみにしています。商品ももちろんほしいです。来年からJA高知県が発足しますが、広報誌も変わるのですね。楽しみにしています。(うちの赤いチューリップも取材してもらいたかったなあ)

(久礼田支所・57歳)

▼クロスワードパズル、隠れた人気コーナーです(笑)。JA南国市の広報誌はなくなります。が、引き続きJA高知県広報誌「こうぐり」をよろしく願ひします！赤いチューリップ、見たかったな。またぜひ、情報提供もよろしく願ひします。

あぐりスクール通信を見て、収穫したお芋を庭で焼き芋のするのが孫たちの楽しみですが、カレーに入れてみたいと思いました。おいしそうですね。  
(久礼田支所)

▼サツマイモ入りカレー、ちよつと甘めのサツマイモがアクセントになります。別茹でして後から入れたら煮崩れしにくくなります。ぜひ作ってみてくださいね。

### INFORMATION

## お知らせ



### 第10回 高知のやさい・くだもの・花フェスタ

JA 高知県では、県内で生産出荷される野菜・果物・花を紹介する「園芸品展示品評会」にあわせて、園芸農業への理解を深めるイベントを開催します。ぜひご来場下さい。

**日 時** 平成 31 年 2 月 2 日 (土) 9:00 ~ 16:00  
2 月 3 日 (日) 9:00 ~ 15:00

**場 所** 高知ちばさんセンター  
(高知市布師田 3992-2)

**主な内容**

- 園芸品展示品評会  
2 日 (土) 9:00 ~ 16:00  
3 日 (日) 9:00 ~ 14:00
- 地域の農産物・加工品等の販売など  
県内各地区の生産組織などが出店します。
- 一口ぎょうざ「点天」のキッチンカーによる試食
- 親子料理教室
- フラワーアレンジメント教室
- 会場内周遊によるクイズラリー など

### 農産物栽培講習会のご案内

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しています。直販等に出荷されない方もお気軽にご参加ください。

**日 時** 平成 31 年 2 月 20 日 (水) 13:30 ~ 15:20

**場 所** 南国営農経済センター 2 階  
(旧JA南国市経済事業本部・南国市上野田 303-1)

**内 容** ①エダマメ  
(各 30 分) ②スイートコーン  
③オクラ

※参加ご希望の方は 2 月 19 日 (火) までに、営農指導課  
(Tel: 088-863-2415) まで連絡をお願いします。

### 育苗センターアルバイト募集

**内 容** 水稻苗の出荷、播種作業など

**場 所** 南国育苗センター (南国市大涌甲 1-3)

**期 間** 2 月から 3 月下旬頃まで

**募集人数** 若干名  
※勤務時間、時給などはお問い合わせください。

**お問合せ** (株)南国スタイル(担当:後藤)  
TEL:088-855-3179